



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

1645号

会 長	横澤 創	会長エレクト	岸 幸博	事 務 所	大和市大和南 2 丁目 1 番 1 号
副 会 長	松崎正実	幹 事	入江公敏		大和中央ビル 301
会報委員会	小柳智裕	阿萬正巳	後藤定毅		TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
	古郡 清	石川達男			E-mail : naka-office@ynrc.jp
例 会 場	八千代銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)				URL : http://www.ynrc.jp

国際ロータリーテーマ

Peace Through Service

「奉仕を通じて平和を」

RI会長 田中作次

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

週一度 みんなに会える 楽しみ

【本日のプログラム】11月1日 卓話「顧客満足度の追求」(株)せんざん 代表取締役 山泉 篤 氏
 【次回予告】11月8日 卓話「未来の夢計画について」R財団委員会

【第1640例会】平成24年10月25日(木) 【司会SAA】 鈴木 洋子 君 【斉唱】 「奉仕の理想」
 【ソングリーダー】 石川 達男 君
 夜間移動例会 北京飯店 18時半より

会長の時間 横澤 創 会長

10月20日、21日の二日間に亘って鎌倉で地区大会が開催されました。当クラブから二日間で延べ35名の多数の会員に御出席して頂き誠に有難うございました。第一日目は四種委員会、会長幹事会、指導者育成セミナー、RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会が催され、二日目は本会議、懇親会が開かれました。懇親会終了後、辻君設営の七里が浜での反省会では、お疲れの中16名の会員が参加されロータリー談義に花が咲きました。その熱い語らいの中で、当クラブの前途洋々を感じたのは私だけではありません。

田中作次RI会長の代理である板橋敏雄氏はRI元理事で現在ロータリー米山記念奨学会の理事長をされています。ロータリー歴50年、81歳であります。本会議では、歳を感じさせないしっかりとした口調で田中会長のメッセージを伝えて頂きました。

第一日目、板橋氏は挨拶でこんな話をされました。「入会間もないころだったと思います。当時、足利東RCのある栃木県と群馬県、新潟県は一つの地区でした。新潟で地区大会があり先輩に連れられて、でこぼこ道を6時間かけて会場に到着したところ、フェローシップの青たすきを掛けた白髪の紳士がニコニコしながら迎えてくれました。後で分かったのですがその紳士は何と新潟銀行の頭取

でありました。三十そこそこの私が新潟銀行の頭取と握手をするなどビジネスの世界ではありえないことです。上下関係の無いロータリーという組織に本当に驚きました。」と語っていました。

晩餐会で足利の知的障害者「こころみ学園」の作るワインが振る舞われました。このワインはソムリエ田崎真也氏が絶賛し、沖縄サミットの晩餐会や洞爺湖サミットの首相夫人の食事会に選ばれたワインだそうです。50年前に特殊学級の先生をしていたK氏が退職をして、私財をなげうって平均斜度38度の南斜面を購入し、そこに知的障害者と共に開墾し葡萄を植えていったそうです。過保護のため赤子のような手をしていた彼らが、鋤を持ち、開墾し、葡萄を育て、その急斜面と格闘していくうちに、たくましい農夫の手になっていったそうです。その寡黙な農夫たちの作ったワインがサミットに選ばれるなんて、誰が想像したことでしょう。板橋氏個人も足利東RCもK先生の情熱と理念に賛同し、50年間継続して支援をしているそうです。

懇親会で板橋氏と名刺交換をさせて頂き、少しお話をする機会がありました。新潟銀行頭取の話やワインの話で感銘を受けたことを伝えると、満面の笑みで素直に喜ばれ、私のような小僧にも少しも偉ぶることなく、丁寧に包み込むような対応をされました。ロータリーの奉仕の理想に半世紀を捧げている、いわばロータリーの神様のような方にお逢

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 7名(敬称略)
40名	31名	81.58%	89.19%	7名	阿萬、原嶋、引田、岩松、北島、小柳、辻

いできたこの地区大会は、私にとっても大変意義深い大会でした。

幹事報告 入江 公敏 幹事

- ①地区大会に参加された会員の皆さんお疲れ様でした。地区大会では藤田会員が長寿会員として表彰されました。クラブとして会員増強・拡大賞、R米山記念奨学会個人平均寄付額が3位として表彰されました。
- ②会員候補者の八千代銀行大和支店長、竹内彰氏は10月11日理事会の承認が決定され、その後、異議申し立てを受理致しておりませんので会員に選ばれました。尚入会日は本人希望により翌日11月1日よりとなります。
- ③大和商工会議所より、11/3、4開催の「やまと産業フェア2012」の案内がきております。
- ④11月14日に地区財団活動資金(DDF)方針説明及び事前調査の勉強会が実施されます。
- ⑤11月15日第6グループ「未来の夢計画」セミナーが開催されます。
- ⑥菅原ガバナーより地区大会のお礼状・しらかし会より松風園まつり参加のお礼が来ております。
- ⑦交通事故撲滅大作戦のお知らせ。

10/11実施第6グループ会長幹事会

- ①地区大会10/20-10/21について、10.15記念ゴルフ大会は153名が出席されました。
- ②次年度地区組織体制について。
- ③オンソー・リスボン日本人3千名、当地区100名の参加をお願いしたいとのことです。
- ④田中作治RI会長が提唱された、平和フォーラムが、5月17-18日ハワイ・ベルリン・広島で開催されます。ぜひ参加をお願いします。
- ⑤新会員の集いが、来年2月15-16日に、箱根小湧園で開催されます。

3分間スピーチ 入江 公敏

私の職業分類は自動車学校です。職業奉仕として考えますと、全く白紙状態の教習生に車と道路交通の知識と技術、更に大切なことはマナーを修得してもらわなければならないことです。しかしながら、20年ほど前であれば、朝9時から夜20時まで教習を行ってさえいれば、達成感が満たされていたと思います。

今年の大和市の18歳適令人口は20年前の半分2,091名です。今は近隣校とのパイの奪い合いが生まれ、自動車学校も他の業界の例外ではないのです。

私が当社に来たのは、下り坂の7年前です。最

初に行ったことは、全社員にアンケートに協力してもらい、学校を良くするためのヒントを得ようと思いました。当社には労働組合もあり、ややもすると要求案的なものだらけになりかねない、と懸念する幹部もありましたが、趣旨を良く説明して、良いアイデアは時間が掛るが必ずやる。できないものは、はっきりできないと言いました。

具体的には、夜暗い看板に電灯をつけ夜でも国道から分かるようにしました。2階の東南の角の一番良い部屋25坪の役員室をIT教室としてパソコン25台を並べ、合格率が悪かった学科が県内1位となりました。食堂のメニューを一新し、現代風とし、栄養士を入れて、健康管理にも気を配りました。最近では繁忙時期の時間を1時間延長し、予約しやすく卒業が早くできるようにしました。

こうした差別化を行い入校数は昨年度が前年比6%今年度中間までで11%の増加、卒業率もアップしております。これらは、社員からの意見から実現いたしました。

また、スクラップアンドビルドの観点から77台あった普通教習車を55台まで削減し二輪の台数を倍に増やしました。大和駅を始めとした駅の看板を全て止め、FM横浜の広告放送に切り替えました。二輪の教習生は56%が地域外から来るようになりました。毎月約100名が当時の3倍卒業されています。

最後に、汗水たらして働けばと言っても、お客様がいけないのでは職業奉仕はできません。知恵と工夫で顧客満足を満たす努力をこれからも続けて行きたいと思っております。社員も大きな味方です。良い意見は吸収し、働きやすい環境作りに努め、明るさとやる気のある会社にしていきたいと思っております。

イニシエーションスピーチ

野口 宏 会員

7月よりお仲間入りさせていただきました。野口 宏と申します。

野口電設株式会社という電気工事店を営んでおります。昭和31年11月創業ですので、もうすぐ創業56年ということになります。おそらくこの大和で現在もやっている電気工事店の中では、一番古い方だと思います。私は2代目でございます。正式に社長に就任してから丸4年が経過いたしました。木造住宅からマンション、工場、いわゆる内線といわれる電気工事を行っております。社員数は11名でなるべく下請を使わず直営で仕事をしております。

イニシエーションスピーチということで、私の生い立ちと、仕事以外の活動を中心にお話をさせて頂



ければと思っております。

昭和42年11月12日 大和の地で野口家の長男として生まれました。この年代はのちに新人類と呼ばれた世代です。命じられたことしかしない。休日出勤や残業を嫌がる。すぐ会社をやめる。パブルを経験してますので、ブランドものが好き。まあ、あまり良いことは言われたい世代ですね。

4つ下に弟の航平がおりまして、今では彼も一緒に仕事をしております。私が社長業と営業を一手にやっておりますので、彼が後方支援という形で、まあ兄弟のわりには仲良くやっている方だと思います。

私は小学校から、私立に通わせていただきました。以後、会社に戻るまで大和より外に出ることになります。

小学校は相模女子大小学部です。もちろん女子大付属ですから1学年72名中男子が12名だったと思います。とって思まれた環境におったのですが、残念ながら女の子にもてた記憶はありません。

イベントや校外学習が大変豊富で、冬は朝、持久走をやらせるなど、どちらかというとスパルタな学校だったと思います。今の時代でしたら、親に反対されるかもしれないような、小学生にしてはハードな山登りや、夜行バスで移動するスキー教室、海で2キロの遠泳など。今でも同級生同士会った時は、あれはすごかったねと話するような、スリリングで楽しい思い出ばかりです。

最近では4年間担任をしてくださった先生が早期退職をなさったのをきっかけに、同級生らとゴルフ同好会を作り月1間隔でゴルフに行っております。昔のままの楽しい関係が続けています。

中学、高校は横浜の関東学院に通いました。関東学院に入って、初めて接したのがキリスト教です。私自身、今現在、特に信じている宗教はありませんが、中学高校を通して学んだキリスト教の教えは私の道徳心のベースになっていると思います。また週2回あった礼拝の時間での讃美歌や牧師様の説教は、多感な時期に少なからず、心を落ち着かせ、自らを顧みる時間として有用だったと思っています。特に校訓であった『人になれ 奉仕せよ』という言葉は、社会人になり、青年会議所などのNPO活動や、そして今のロータリークラブ等の活動において、全てに通じるものだと思います。時々思い返す大事な言葉の一つです。

中学・高校の6年間、私は美術部に所属していました。主に油絵を描いていましたが、一番思い出深いのは夏の合宿です。美術部の合宿は約1週間、先生が探してくださったどちらかというと寂れた農村や漁村などに滞在して朝から夕方まで外で絵を

描きます。夜は、昼間描いた作品を先生や先輩方から厳しく批評してもらいます。

絵筆を握る、ゆったりとした時間、始めは珍しげにみている現地の方々も、差し入れをもって来てくださったりと。今思うと二度と体験できない贅沢な時間を過ごさせていただきました。いまでも旅先で近くだった場合には合宿先を訪問し、自分が描いた場所を訪れたりしております。

一時はこのまま美術やデザイン関係に進みたいという希望もあったのですが、周りの素晴らしい才能を持つ方々を見て、早くから見切りをつけました。まあそのころからでしょうか、徐々に自分は父の電気工事店を継ごうという気持ちが固まっていきました。

大学はその後の進路も考えて、そのまま関東学院大学工学部電気工学科へ進みました。当時はいわゆるバブル景気の絶頂期でしたから、自分も多分に漏れず、学業というよりは親のすねかじりをしながら、さらにバイトをし、車を乗り回してと、いわゆる青春を謳歌しておりました。

大学卒業後は関電工に入社しました。超売り手市場の時でしたから、いわゆる腰掛けの私でもすんなり入れてもらうことが出来ました。入社して2年、平成3年ですのでバブルの末期頃でしょうか。野口電設も仕事がどんどん拡大している時だと思いません。父が目を悪くしたということもあり、どうせなら早い方が良からうと判断し、関電工を退職して、野口電設に入社いたしました。

その後、大和青年会議所に入会したのは平成7年1995年のことです。スポンサーは富沢克司さんでした。本当にありがとうございました。青年会議所に入ることにより私の第2の青春が始まった。振り返るとそんな印象です。

青年会議所に入って、初めて大和の方々とお付き合いが出来るようになりました。卒業まで12年間を過ごしましたが、最後の2年間だけお話しします。

2006年に理事長を務めさせていただきました。この中ロータリークラブにも2度ほどご挨拶に伺わせていただきました。私が理事長の時に主に行ったことは内部の活性化、そして青年会議所メンバーは皆、社会企業家としての素質を持っているのではないかという持論から、社会企業家育成のセミナー。そして対外事業としては、大和市内の子供たちを厚木基地に招待し、基地内の子供たちの交流を目的とした『集まれ!日米交流ちびっ子大作戦in 厚木基地』を開催しました。

1年間、先ず、私、理事長自身が本当に楽しく取り組める事をやろう。自分が楽しくないものは他の人も楽しいはずがないと。楽しさはきっとメンバーに

伝わると信じて活動しておりました。

青年会議所最後の年には日本青年会議所に出席し、会頭の記者会見や外部向けのプレスリリース等を担当させていただきました。各省庁や経団連をまわり、記者会見の会場の打合せ、また会頭の記者発表の原稿作りまで。正直、私の能力を超えた要求が多く、戸惑いっぱなしでしたが、本当に貴重な体験をさせていただきました。また全国に友人を作ることが出来たのは今の私の財産です。

青年会議所を卒業してから、お手伝いをしているのが、まちづくり市民財団です。昨年からは評議員をさせていただいております。まちづくり市民財団は、「市民がまちづくりを行いやすい環境づくり」と、「それに取り組む人たちの応援」をする財団です。まちづくりに情熱を燃やし、それぞれの地域で想いを形にしていこうという人たちを応援している財団でございます。

応募は年に1回で大体300～400件ぐらい集まります。それを書類選考し、最終的には10件程度まで絞り、1件上限50万円で助成しております。私はその選考委員と、最終選考に残った団体又は個人に会いに現地調査に赴きます。今年は岩手県で2件、東京で1件、神奈川で1件調査に行きました。これが非常に刺激的でして、こんなまちづくりのアイデアがあるんだとか、こんな情熱的な方がいるんだと。本来であれば、事業のアドバイスをするという意味合いもあるのですが、いつも逆に教えてもらいパワーをもらって帰ってくるはめになります。

私とロータリークラブの関わりですが、父親が大和ロータリークラブに所属しておりまして平成10～1

1年に会長を務めておりました。平成16年に退会するまで25年間続けていたそうです。私は、家族会に連れ出されたこともありませんでしたから、まったく印象はないですが、父の机の上に『ロータリーの友』がいつもあったことだけは覚えております。

ただし他にゴルフを通じてロータリーの方々のお付き合いがございました。ロータリークラブの親子が中心となったゴルフの会『F&S』という集まりがございました。Fはファーザー、Sはソンです。20代中ごろでゴルフを始めたばかりの私は、これに親子で参加させていただき、他のロータリーのお父様や、先輩方にゴルフを通して、社会人としてのお付き合いをデビューさせていただきました。その会には横沢会長もいらっしゃいました。青年会議所では一緒に活動をしたことはありませんでしたが、以後ずっと先輩として慕っております。この『F&S』のお付き合いから約20年が経ち、今こうしてロータリーに入会したことを思いますと大変感慨深いものがございます。

最後に私の家族ですが、妻の陽子と5歳になる息子、岳人がおります。先日の家族会では大変お世話になりました。私は父とは違い、なるべく家族にロータリーの事も理解してほしいと思う方なので、今後も家族会にはなるべく同伴で参加したいと考えております。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

以上、簡単ではございますが、私のイニシエーションスピーチとさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

例会終了後 第4クラブ協議会開催

スマイルボックス 番 桂柳 副委員長

本日 ¥11,000 累計 ¥339,670

横澤 創 会長、入江 公敏 幹事

地区大会には多数参加して頂き、ありがとうございました。朝晩すっかり、涼しさを超えて肌寒くなりました。ベテラン会員の皆さんややせ我慢等せずに、しっかり身支度を整えて下さい。風邪等ひかぬように。さて、本日は第4回クラブ協議会です。担当のR情報・研修委員会後藤リーダー・石川委員長・館盛副委員長、宜しくお願い致します。

野口 宏 君

今日はイニシエーションスピーチをさせていただきます。ドキドキ胃が痛いです。宜しくお願いします。

石川 健次 君

地区大会出席の方、ご苦勞様でした。野口さん、イニシエーション頑張ってください。ロータリアンは誰もが通る道です!

橋本 日吉 君、北砂 明彦 君・富澤 克司 君

野口さん、本日のイニシエーションスピーチ楽しみに

しています。

橋本 吉宣 君

野口さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしております。大和JC歴代理事長のスピーチを聞かせて下さい!

郡司 守 君

結婚記念日のお祝いありがとうございます。昨年は、金婚式でしたが、今年は何式ですか。広島に居る娘も五十代、良いオバサン。後は孫の成長が楽しみです。

高橋 政勝 君

今日は入会記念のお祝い、ありがとうございます。

中島 康次郎 君

入会記念のお祝いありがとうございます。毎回、楽しく過ごさせて頂いております。今後ともご指導宜しくお願いします。